

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-40 °C ~ +85 °C (95 %RH以下)	保存温度範囲	-40 °C ~ +50 °C (95 %RH以下)	
	電 力	-- W	特性インピーダンス	-- Ω (- ~ - GHz)	
	特 殊 性	----	使用ケーブル	-----	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表 示	目視にて確認する。		—	—
電気的 性能	接 触 抵 抗	- mA (or Hz) 以下で測定する。	中心コンタクト - mΩ 以下 外部コンタクト - mΩ 以下	—	—
	絶 縁 抵 抗	DC - Vで測定する。	- MΩ 以上	—	—
	耐 電 圧	AC - Vの電圧を 分間印加する。 (漏洩電流 mA以下)	せん絡, 絶縁破壊がないこと。	—	—
	リ タ ー ン ロ ス	周波数 - ~ - GHzにて測定する。	- dB以上	—	—
	挿 入 損 失	周波数 - ~ - GHzにて測定する。	- dB以下	—	—
	単 体 挿 抜 力	φ - の鋼製ピンで測定する。	挿入力 - N以下 引抜力 - N以上	—	—
機械的 性能	総 合 挿 抜 力	適合コネクタで測定する。	挿入力 - N以下 引抜力 - N以上	—	—
	繰 り 返 し 動 作	- 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 中心コンタクト - mΩ 以下 外部コンタクト - mΩ 以下 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	—	—
	耐 振 性	周波数 - ~ - Hz, 片振幅 - mm, 加速度 - m/s ² で - 軸方向各 - サイクル 試験する。	① - μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	—	—
	耐 衝 撃 性	加速度 - m/s ² , 持続時間 - ms, 正弦半波 - 軸方向各 - 回試験する。		—	—
	ケーブルクランプ部の 引 張 り 強 度	- mm/分でケーブル軸をケーブル抜け, 断線が 発生するまで引張り、最大荷重を確認する。	最大荷重 - N以上	—	—
	環境的 性能	温湿度サイクルの 耐 湿 性	温度 - ~ - °C, 湿度 - ~ - %中に - サイクル(- 時間) 放置する。	①絶縁抵抗: - MΩ 以上 (高湿時) ②絶縁抵抗: - MΩ 以上 (乾燥時) ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	—
温 度 サ イ ク ル	温度 - → - → - → - °C 時間 - → - → - → - 分を - サイクル試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	—	—	
塩 水 噴 霧	濃度 %の塩水, 時間放置する。	機能を損なうような腐食がないこと。	—	—	
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
備考 RoHS適合品			承 認	TO. KATAYAMA	17. 04. 11
			検 図	TO. KATAYAMA	17. 04. 11
			担 当	YI. FUNADA	17. 04. 11
			製 図	YI. FUNADA	17. 04. 11
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。					
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図 番	SLC-364511-00-00	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	SMP-J-N2	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL350-0015-0-00	△ 1/1